学籍番号と氏名は丁寧に記載すること

## 「離散数学・オートマトン」確認テスト

2023/10/23

**問1**  $n \in N$  に対する以下の公式を数学的帰納法を用いて証明しなさい。

$$\sum_{k=1}^{n} k \times k! = (n+1)! - 1 \tag{1}$$

## 解答例

1. n=1 の場合、左辺は  $\sum_{k=1}^1 k \times k! = 1 \times 1 = 1$ 、右辺は

$$(1+1)! - 1 = 1$$

となり、式 (1) が成り立つ。

2. あるnで式(1)が成り立つと仮定し、n+1についても成り立つことを示す。

$$\sum_{k=1}^{n+1} k \times k! = \sum_{k=1}^{n} k \times k! + (n+1)(n+1)!$$
$$= (n+1)! - 1 + (n+1)(n+1)!$$
$$= (n+2)! - 1$$

これは、式(1)のn+1の場合である。

間2 以下の関数または述語を再帰的に定義しなさい。

- 1.  $S(n) = \sum_{k=0}^{n} k^2 \quad \forall n \in \mathbb{N}$
- 2.  $F(n) = \prod_{k=1}^{n} k \quad \forall n \in N$
- 3. P(n) :  $\exists m \in N, n = 3 \times m(n \text{ が } 3 \text{ の倍数の時、述語 } P(n)$  は真となる)

## 解答例

1. 
$$S(1) = 1$$
,  $S(n) = S(n-1) + n^2$  for  $n > 1$ 

- 2. F(1) = 1,  $F(n) = n \times F(n-1)$  for n > 1
- 3. P(1) = F, P(2) = F, P(3) = T, P(n) = P(n-3) for n > 3